

不適合情報

2021年3月1日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)の海水入口管ドレン弁に、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2021/02/23	
2	1号機	事故時運転操作手順書のうち、運転員による溢水手順作成にともなう現場調査において、原子炉建屋3階(管理区域)南西側床排水口の番号に誤記を確認した。当該床排水口番号を修正。	2021/02/24	
3	6号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置入口自動減圧機構の電源ランプが消灯していたため、現場確認を実施しタイマーリレー(1台)の不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/02/19	
4	6号機	中央制御室において、炉心性能計算機サーバ(B)に異常を示す警報の発生を確認した。当該計算機を点検・修理。なお、A系は正常で定期検査中でもあるため、プラントへの影響なし。	2021/02/24	
5	7号機	定期事業者検査のうちプロセスモニタ機能検査の線源校正において、主蒸気管放射線モニタ(A)を変換器に接続しても、バックグラウンドの指示値が表示されないことを確認した。校正作業を中断し原因を調査したところ、設備更新にともない接続ケーブルも取り替えられていたが、誤って旧設備のケーブルを使用したことによるものと判明。新設ケーブルを接続後、再校正を行い検査を実施。	2021/02/24	
6	その他	荒浜側焼却設備からの灰ドラム搬出作業終了後、地下1階のドラム昇降機防火シャッターを閉したところ、シャッターがガイドレールから外れ、動作しなくなったことを確認した。当該シャッターを点検・修理。なお、現在定期検査中であり、焼却処理作業の予定はないため影響なし。	2021/02/22	